

2018 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [海星学院高等学校] 担当教諭名 [山根 洋・市川 栄作] (2年 79名)

相手国・地域 [メキシコ]

海外学校名 [Universidad Veracruzana Centros De Idiomas Xalapa] 担当教諭名 [黒崎 充]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	国際理解	20

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	神話の時代から現代までの私たち
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	先人の知恵(神話や伝承、世界観)から持続可能な社会の実現を考えよう



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・相手国及び自国の文化、言語、国際交流に対する生徒の興味、関心が高まった。相手に自国の文化について知ってもらいたいという気持ちとおもてなしの心が自然に培われていった。プロジェクトを経て、ユネスコの精神に通じる人間性が育まれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・相手の国や地域への興味関心が高まり、調べ学習における主体的な姿勢につながった。調べた成果を、壁画の内容や構図に対して一つひとつ意味付けしながら進めることができた。また、交流を重ねて、相手と臆せずにコミュニケーションをとり、楽しみ、楽しませることができるようになった。プロジェクトを通じて、生徒の世界認識に広がりが出た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の主体性を尊重する物事の進め方に理解が深まり、活動のねらいをより意識して教育活動に従事できるようになった。台風によるスケジュール変更で限られた時間の中、プロジェクトが円滑に進んだのは、メキシコ側の担当者のきめ細かい支援と来校によるところが大きい。黒崎先生に感謝申し上げる。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	7月 ～ 10月	<ul style="list-style-type: none"> 概要説明を実施した。役割分担、班編成(調べ学習班、スカイプ班、カード企画班、美術班)を行った。 7月下旬～8月に自己紹介シートを共有した。また日本についての調べ学習をスタートした。 9月5日スカイプ中止(台風による) 10月17日スカイプ(共有)を(出会い)に切り替え、実施した。 	6月上旬に教員のメール交流開始、7月にスカイプテストを実施。7月中旬には自己紹介カードを作り、8月には相手校の自己紹介カードを見て、プロジェクトへの期待が高まり、日本についての調べ学習を進めた。修学旅行後にスカイプ交流(出会い)を行い、海外修学旅行(10月)で培ったコミュニケーション能力に手ごたえを感じる事ができた。	総合
共有 テーマ学習	10月 11月	<ul style="list-style-type: none"> 調べ学習班がテーマ(食べ物・浴衣・俳句など)を分担して、資料を作製し、フォーラムに掲載した。 	相手の興味・関心をもとに調べ学習のテーマを絞る。写真を多用するなど資料に工夫が見られた。	総合
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月	<ul style="list-style-type: none"> メール・フォーラムを中心に、相手が考案した構図のブラッシュアップを実施した。 	壁画の内容や構図、役割分担について、テーマやプロジェクトの意義から考えて進める事ができた。	総合
創造 壁画制作	11月 ～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> 制作の様子をフォーラムにアップした。メキシコに関する映画鑑賞を実施した。12月19日に相手校担当者が来校し、メキシコの遺跡について講演を頂く。 	映画鑑賞を経て、スペイン語の歌練習に熱が入った。相手校担当者の来校に併せて、ニューイヤーカーを作成し、相手に日本をどのように伝えるべきか考える事ができた。	総合
評価 振り返り 自己評価	3月	<ul style="list-style-type: none"> 3月14日にスカイプを通じて合同鑑賞会を実施した。 	壁画の感想を伝え合い、相手と達成感を共有した。半年練習したスペイン語の歌をしっかりと贈ることができた。	総合

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	日本文化への相手の興味関心を高めるために、自国の文化について学ぶ必要性を認識し、積極的にトピック調査を行う事ができた。
異文化を理解する力	4	構図の意見交換を通じて、相手との「相違点」はもちろん、壁画に対する熱意といった「共通点」に気づき、相手を尊重する姿勢を培えた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	4	日本文化について相手に関心を持ってもらうため、相手の立場に立って発信方法について考える事ができた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	5	スカイプ交流に慣れるまでに時間を要したが、ユーモアを交えて、交流できるようになり、全員でスペイン語の歌を贈ることができた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	各班で、自分たちがしたいことをするのではなく、アートマイルの目的から、それぞれの活動の内容を検討しながら活動することができた。
主体的に考え行動する力	4	活動するグループの中で、役割分担を生徒が自発的に決めていく場面が度々見受けられた。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	5	校内では、自分の役割はもちろん、周囲の役割を他人任せにせず、互いに声をかけあいながら、協働することができた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	下絵の合意形成の中で、壁画に描く人物の様子や物、構図全体に対して、「そこにそれを描く意味」を絶えず検討しながら、取り組めた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	4	相手の立場に立って、作品鑑賞を行い、スカイプを通じてしっかりと感想(評価)を伝え合う事ができた。